

横浜市立

ろう特別支援学校



令和5年度学校便り No. 9

ホームページ : <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/ss/ro/>

命を守る

2024年元旦に能登半島地震が起きました。家屋の倒壊、津波、地盤の変動や火災などで多くの方が被害にあわれ、1か月近くたっても、いまだ不自由な避難生活をされている方がたくさんいることに心が痛みます。

2011年3月11日の東日本大震災は子どもたちが学校にいるときに起きました。小学部は帰りの会の時間で、早めに終わったクラスの子どもを探しに、私はあわててバス停までかけおりました。あと10分地震が遅かったら、小学部の子どもたちはバスに乗っていたはずです。幸い一人で下校する子どもは全員学校にいて、安全を確認することができました。すぐに交通機関が麻痺し車も大渋滞しました。児童生徒も教職員も帰宅できず、多くが学校に泊まりました。たまたま、懇談会が行われた日で多くの保護者が学校にいましたが、夜中にやっと家族が車でお迎えが来た人も多く、最終の引き取りは翌日の朝10時でした。他の特別支援学校では、校外学習に出かけていた最中に地震に見舞われた学校もありました。

被害の大きかった岩手県釜石市では、短縮授業でほとんどの児童生徒が校外にいたにもかかわらず、小・中学生の生存率は99.8%で「釜石の奇跡」と言われました。子どもたちはひとり一人自分の判断で高いところまで走って逃げ、津波からのがれました。その際、中学生が保育園児の避難を手伝い、大きな声で周囲に避難を呼びかけ、街の人たちもその姿を見て高台に避難したと伝えられています。

釜石を見習って、全国の学校で防災教育の見直しが行われました。それまでは学校の避難訓練のときに、おさない、かけない、しゃべらない、もどらないの「おかしも」に重点が置かれていましたが、3.11後は、家に一人でいるときや登下校中に地震が起きたときのことも扱うようになりました。落ちてこない、倒れてこないところを自分で探して身を守る。海に近い埋め立て地の横浜駅周辺にいるときは、津波から逃れるために高いビルに上がる、掲示板や周りの人に自分からきいて情報を集めることなどを教え、実際に方面ごとに下校ルートや避難するビルを確認する通学時避難訓練も始まりました。

誰かに指示されて動くのではなく、自分で考えて行動できるようになることは、自分の命は、自分で守ることにつながります。学校で学んだことを子どもたちが家族に伝えれば、周りの人を助けることにつながり、街を守ることにつながります。能登半島地震が発生して、改めて子ども自身が考え行動する力を身に付けられるように、学校・家庭が協力していくことの大切さを考えさせられました。



拠点校指導員 三木マリ子

各学部の便りから

—各学部の取組を、学部便りやクラス便り等からピックアップして紹介します—

乳幼児教育相談

冬休みが明け、笑顔いっぱい走ってくるお子さんに会えて、とても嬉しく思っています。久しぶりのので、初めは緊張している様子がありますが、少しずつ慣れていつもの姿が見られています。背が伸びたりできることが増えたり、お子さんの成長のはやさにも驚かされます。寒さが増す時期に入り、新型コロナウイルスだけでなく、インフルエンザや胃腸炎などの感染症も心配されます。手洗いうがいで予防に努めて乗り切っていきましょう。

<家庭の記録用紙から・・・>

- ・「静かな環境で私と対面して遊んでいる時に、私が言った言葉を言おうとしている様子がかがえた。こういうの大事だと思うからやれるような環境を作っていきたい。」1歳児
- ・「手話をする、まねっこすることが増えてます。」1歳児
- ・「あった！」といいながら、トイザラスのキリン指さしていた！！」0歳児
- ・「補聴器をつけていない時も、声をだして一人でおしゃべりしていますが、つけている時の方が音などに反応しているのか声を出すことが多い。」0歳児
- ・「手話で話がだいぶ通じるようになりました。理解力が日々増しているのだなと思いました。」2歳児

【乳幼児教育相談 「2月のおたより」より】

幼稚部

2月3日は節分です。学校では、1月29日（月）に豆まきがあります。クラスでは『♪鬼のパンツ』の歌を歌ったり、節分に関する本を読んだりしました。日本の昔話や有名な本には、鬼が出てくるお話がたくさんあります。（「桃太郎」「泣いた赤鬼」など）ぜひこの機会にたくさん読んでみてください。また、節分に関する絵本も様々なバリエーションのものがああります。鬼と合わせて、福についてもお話してみると面白いと思います。



これから少しずつ、卒業や就学に向けての話をしていきます。生活の中で、お子さんたちに「さすが！もうすぐ小学生だもんね」と言う嬉しそうにする姿があります。幼稚部を卒業して小学生になることで、子どもたちの人生は大きく一歩前へ進みます。幼稚部でしたことを振り返り、一緒に遊んだり、いろいろなことを教えてくれたりした友達や先生、家族への感謝の気持ちを持ち、小学生になることを楽しみにしてほしいと思います。卒業を意識することで、いろいろなことを考え、卒業までさらに大きく成長していくことを期待しています。

【幼稚部3年「たんぼぼつうしん」より】（毎回学年・クラスを変えて紹介します）

小学部

カルタ取り大会

1月30日（火）の2～3時間目に「カルタ取り大会」を行います。小低は「おはなしカルタ」、小高は「ことわざカルタ」です。小低は、クラスで練習をしたり、休み時間にカルタをしていると、「入れて」と言って学年を交えて練習をしたりしています。「このお話知っているよ！」「大好きなお話だから絵札を取りたい！」など楽しそうに取り組んでいます。小高は、「決勝戦までいきたい！」「このことわざは2枚取れる！」「去年よりも点を取りたい！」など意気込みが感じられます。日記や会話でもことわざに触れるとよいですね。今年度のカルタ取り大会は、どのようなドラマが繰り広げられるのでしょうか。今からとても楽しみです。

第2回保護者講座について

2月2日（金）10時から11時半まで小低学習室で行います。今回は高等部主事の松本先生に「高等部の生活、進路について」お話をいただきます。高等部の3年間は進路を選ぶことがより現実的、具体的になってきます。そういったことを見据えて、小学部のうちから取り組めることなどをお話いただきます。この機会には是非ききにきていただけたらと思います。多くの保護者の方の参加をお待ちしています。

【小学部だより】より】

中学部

干支が卯から辰へバトンタッチし、2024年が始まりました。「辰」は「龍」と考えられ、十二支の中でも唯一架空の動物です。なぜ、龍が選ばれたのかについては諸説ありますが、実際は、「鱧（ワニ）を表していた」や「ハマグリを表していた」という説があるそうです。辰年は昨年まで努力してきたことが実を結んで成就する年といわれています。これまでの努力の結果が出ますよう、祈念しております。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

生徒会新役員選挙始まる【12/21～】

12/21に「生徒会役員選挙の告示」が選挙管理委員会からありました。選挙の内容、受付の方法、選挙活動から投票までの流れなど細かく説明がありました。今年度は、例年よりも早く年末に告示を行ったことで、初日の1/12に受付に来る生徒が多くいました。

生徒会役員は生徒たちの前で話す機会も多く、将来のためにとても良い経験になります。立候補を決めたお子様には、ぜひご家庭でも温かい励ましと応援をお願いいたします。

百人一首大会【1/19】

生徒たちは大会までの間、好きな歌を暗誦したり、「一字決まり」などを覚えたりして上の句だけで取れるように練習を重ねてきました。今年度の会場も広い多目的ホール。巨大なスクリーンに映し出される上の句、読み手の声、初めの五文字の指文字などからすぐさま下の句の札を探す生徒たち……。今年の団体戦

（源平合戦）では、近年まれにみる激戦となりました。特に、本家の戦いは、源氏も平氏もお互い譲らず、引き分けとなりました。個人戦（ちらし取り）は、取り合いになった場面で、まだ札を取れていない生徒に譲る生徒もいて、相手を思いやる気持ちも育ってきていると感じる場面もありました。生徒たちの集中して取り組む姿は立派でした。



【「中学部だより」より】

高等部

令和6年、2024年になりました。今年の干支は「辰（龍）」。「辰（龍）」は十二支の中で唯一の“想像上の動物”です。昔から、権力や隆盛の象徴として崇められている動物です。「龍の水を得る如し」、みなさん一人ひとりが活躍できる年になるよう願っています。

2024年を迎えて ～ 書初め ～

それぞれが自分の目標や決心を書初めにこめて、一筆一筆、時間をかけて丁寧に書いていました。パソコンやスマートフォンで文字のやりとりができる現代社会において、紙に字を書くことが減ったといわれています。不思議なことに、個人差のない整ったフォントよりも、手書きの方が心のこもった字に見えることがあります。みなさん一人ひとりの作品に、個性や心がこもっていて、とても見所があります。一年の抱負として掲げた言葉を胸に、新たな一年を過ごしていきましょう。

全学年合同自立活動

10日（水）の5・6時間目に、2回目の全学年合同自立活動がありました。テーマは「きこえない・きこえないことによる困難の解決を考える ～災害時編～」で、横浜市消防局の方から「Net119」について説明をしてもらいました。「Net119」とは、きこえない・きこえにくい人でも病気や怪我、火事など緊急事態が発生したときに通報できるように作られたアプリです。ボタン1つで通報できるよう作られており、電話でのやりとりが難しい人でも文字によるやりとりで、身体の状態や周辺の状況を伝えることができます。登録するためには、区役所に行く必要があります。そのアプリの体験通報（デモ）を行い、その中で感じたメリットやデメリットを話し合う活動をしました。

アプリはボタン1つですぐ通報できる仕組みになっていて、位置情報やカメラ機能を使用できるため、メッセージ入力の手間を省くことができることが大きなメリットでした。その反面、電話とは違って、消防局からの返答を待つことがあり、不安を感じるという意見がありました。また、手話でやりとりできる機能（テレビ電話機能）がほしいという意見もありました。みなさんの意見に、消防局の方々も大変参考になると喜んでいました。

誰もが過ごしやすい社会にしていけるためには、それぞれの思いを言葉にして伝えることが大切であるということを改めて再認識することができました。

【「高等部だより」より】

		2月の行事	PTA関係
1	木	時間割変更 幼:交流 小6:中学部見学 中:生徒会役員選挙 高3:後期期末試験(~2日)・特別時間割	
2	金	小学部:保護者講座	
3	土		
4	日		
5	月	幼稚部:外部交流会、手話勉強会 中・高:読字力検定 高3:個人面談(~9日)	
6	火	小学部:入学説明会	
7	水	歯科巡回指導 高等部:合格発表	
8	木	幼稚部:交流 中学部:入学調査・説明会	
9	金	中・高:漢字検定 高等部:全学年フリートーキング	
10	土		
11	日	建国記念の日	
12	月	振替休日	
13	火	小学部:IUI	PTA運営委員会
14	水	幼稚部:身体計測 中学部:水早下校 高1・2:後期期末試験(~16日)	
15	木	幼稚部:交流日、入学説明会 中学部:後期期末試験(~16日)	
16	金	教育相談 中・高:数学検定 中:Aグループ進路見学 高3:卒業遠足 通級保護者懇談会	
17	土		
18	日	中・高:英検③二次 高等部:全経簿記検定	
19	月	幼稚部:誕生会 幼3:卒業式練習	県聾P交流会
20	火	時間割変更 学校運営協議会	
21	水	学年末懇談会	
22	木	臨床相談 教育相談 幼:交流 小:6年生を送る会 高:日検ワープロ検定 小中高連絡会	
23	金	天皇誕生日	
24	土		
25	日		
26	月	幼3:卒業式練習	虹の会「しゅわろう」
27	火	幼3:卒業遠足	
28	水	中学部:水早下校 高等部:卒業式予行	
29	木		
		3月の行事	PTA関係
1	金	高等部卒業式(登下校時刻変更:給食無し) 幼稚部:交流	
2	土		
3	日		
4	月	個人面談・授業参観週間・短縮授業・下校時刻変更(~8日) 幼3:卒業式練習	
5	火		
6	水	幼稚部:卒業式全体練習	
7	木	幼稚部:交流	
8	金	幼稚部:お別れ会	
9	土	高等部:入学説明会	
10	日		

お知らせ

○インフルエンザが流行の兆しを見せています。まだしばらくは寒い日が続きます。お子様の体調管理をよろしく願いいたします。インフルエンザによる出席停止期間は次の通りです。

「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児にあっては3日)を経過するまで」

また、新型コロナウイルスに感染した場合は、

「発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで」となっています。

出席停止期間は、ご家庭で安静に過ごすようにしてください。

○令和6年度当初の主な学校行事は次の通りです。

始業式・着任式・小中高入学式：4月8日(月)

幼稚部入学式：4月9日(火)

乳幼はじめの会：4月11日(木)

家庭訪問・個人面談：4月19日(金)、22日(月)～25日(木)

通級開始式：中：4月30日(火)、小：5月1日(水)

土曜参観日：5月11日(土) 振替休業日：5月13日(月)

